

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社なんてん 共働サービス	代表者	中村 定義	法人・ 事業所 の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・おとしよりの側に立った支援 ・地域も一体化となった運営 ・地域の方に向けた百歳体操を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅看取りの支援 ・知的障がいのあるスタッフ ・生活機能の維持に向けた取り組み
事業所名	秋桜舎	管理者	園 千秋			

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	2人	1人	0人	1人	1人	2人	人	8人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	・自己評価まとめ作業を運営メンバーが交代で行う。	・運営メンバーでの時間の調整が出来ず、行えなかった。	・特になし。	・自己評価のまとめに、副主任の1名は参加する。
B. 事業所のしつらえ・環境	・建物間の雨よけを検討する。	・今年度は、赤字決算が見込まれたため改修は見送る。	・玄関の施錠などの詳しい事は、伝えられていなかった。	・台所勝手口ドアの取り換え等の改修工事を行う。
C. 事業所と地域のかかわり	・今年も年に1回こすもすだよりを発行する。	・年に1回のこすもすだよりは発行出来なかった。	・特になし。	・今年も年に1回こすもすだよりを発行する。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	・本人の困りごとを民生委員さんへ繋ぐ。	・2, 3人のお年寄りの方について、民生委員さんと一緒に支援することが出来た。	・台風や特別警報時（大雨）に、民生委員の方と連絡を取り合い避難する事が出来た。	・一人暮らしの方の詐欺等の防止に関心を払う。
E. 運営推進会議を活かした取組み	・コロナ感染状況の見通しがたたず、計画は未定。	・コロナ予防対策として、会議は4回に減らした。計画は未定だったため、評価は出来ない	・特になし。	・今年度開催の運営推進会議はすべて対面でしたい。
F. 事業所の防災・災害対策	・非常時（特別警報）の際のお一人暮らしの方の対応の訓練をする。	・7/9 一人暮らしのお年寄りの安全確認・巡回・救出訓練を実施出来た。	・特になし。	・地震対応の訓練にアドバイザーを呼ぶ。（避難訓練として）